

第27回全国交流集会（香川丸亀集会） スローガン決定



一步一步で風起こそう

第18回集会以来の四国・丸亀開催！ 「今度こそ」の思いで準備を進めます

全国の大衆学習運動に結集する仲間のみなさん、職場や地域で様々な困難に直面し悩みながらも仲間づくりを奮闘されていることに敬意を表します。

全国交流集会在2年連続で新型コロナウイルス感染症のまん延により中止に至った事は非常に残念でした。

1年延期の上、第5波の最中強行開催した「東京オリンピック」が閉幕しました。四国でも最近過去最多の陽性者数を記録する等感染拡大状況が懸念される中、各友の会という小さな単位では感染拡大に注意しながら、工夫を凝らし粘り強く学習会を継続させています。

香川県協では、丸亀地域学習会で「まなぶ講演会」を契機に『月刊まなぶ』の拡大誌から有料読者になってくれ、そろって学習会にするよう

第1号
2021年9月1日
発行責任者
三木 政孝
編集・記録班

になったHさん夫妻がいま。難しい語句が並び戸惑う事も少なくない様子ですが、毎回毎回学習する箇所を予習する程に意欲的です。彼らもこの会に参加し、仲間と顔を合わせる事を楽しみにしています。しかし、5月にはコロナの関係で学

習会中止の連絡を聞いて、仲間には会えないことで寂しいという声があり、それを聞いたKさん夫妻とHさん夫妻（Kさんの妹さん）、Kさんのお兄さん5人で工夫し、Hさん宅での学習会を再開することにしました。Hさん夫は、学習会のおかげか自己主張し、自信を持つて行動するようになったそうです。

また、この間継続して『月刊まなぶ』で報告されているように、2020年9月号の三好市職友の会の内外の5人組活動「パパがんばれ！」や、2021年6月号の「ぼくのゆめはおいし

やさん」による紅露悠惺（ゆうせい）君の絵、次世代を担う青年中心の学習会「人生のメリーゴーランド」を毎月継続する等、徳島県協も頑張っています。

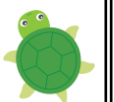
高知県協では異動で帰ってきた仲間を加えての学習会で元気を貰っています。この仲間は現在四国で取り組んでいるみんなの学習講座・誌上学習会にも参加しています。

えひめユニオン井関分会が毎月開催している「まなぶ読書会」に愛媛県協の担い手が参加し続け、運動の拡がりを実感しています。

まなぶ友の会の組織は、大衆学習運動を拡げるため、「学習・反合理化・社会主義」を基調として追求する組織です。全国交流集会是、友の会運動の中間総括として位置づけ取り組まれてきました。

第25回（東京・湯河原）、第26回（関東・茨城）が中止となり、「今度こそ」と現地実行委員会が一致団結して準備を進めていきます。全国の仲間一人ひとりを繋ぐニュースの役割を全う出来るよう編集・記録班も頑張ります。

「ウエル・亀」



N ● K連続テレビ小説「ウエルかめ」ではありませぬ。「ウエルカム・丸亀」を縮めて「ウエル・亀」です。奇しくも、四国・徳島県美波町を中心とする舞台で制作され、ヒロイン役は倉科カナさんが務めました。

「ウエル・亀」を含めた数点が候補に挙がった本実行委員会ニュースの名称も見事激戦を勝ち抜き「さぬかいと」に決定しました。

調べてみると、和名を「讃岐岩」（さぬきがん）といい、基本表記はサヌカイトと片仮名が主流のようです。

「讃岐岩」の特徴として、固いもので叩くと高く澄んだ「カーン、カーン」と金属音を発し、心地よい余韻を残して響くことから、『カンカイン石』と呼ばれ親しまれています。

闘う労働者は、叩く（闘う）度に、音を（声を）発する「サヌカイト」のように、第一学習会に結集し、仲間との学習・相互討論を基軸とする「まなぶ友の会運動」を、亀の歩みで実践していきましょう。（は）

現地実行委員会 体制

実行委員長	三木 政孝	香川県協
副実行委員長	柳本 勝彦	四国ブロック代表
副実行委員長	池内 康宏	高知県協
副実行委員長	竹内 依子	徳島県協
副実行委員長	島本 保徳	愛媛県協
事務局長	吉田 英和	徳島県協
事務局次長	東口 忍	徳島県協
合唱班長	齊藤 充治	高知県協
演劇班長	藤本 真人	徳島県協
編集・記録班長	長谷川 大介	徳島県協
機動・衛生班長	井角 清	香川県協

全国交流集会に向けての取り組み

徳島県協

多くの仲間との参加を追求!

友の会連絡会議の開催を模索

徳島県協では、前回四国高知での第24回全国交流集会の反省を基に、多くの新しい仲間とともに、香川集會に参加できる体制づくりのため取り組みを始めています。

高知集會では、その前の徳島集會での参加者に加えて新たな仲間がほとんどおらず、固定化されたメンバーであったという課題が突きつけられました。これらの反省を活かし、香川集會の成功はもとより、運動前進に向けて、仲間の拡大を意識した取り組みとして、10月に友の会連絡会議を開催することを計画しています。

各友の会の責任者を結集して、会員・読者の現状と、拡大に向けての取り組み状況を突き合わせて議論し、それぞれの拡大に向けての運動を活性化させるのが目的です。本来、日常的に行われるべきではあるものの、初めての取り組みとなりますが、これを契機に定期的なものにできたらと考えています。

コロナ禍で県協としての大きな取り組みや、仲間との交流が難しい情勢の中での仲間づくりは困難なこともあります。各友の会では、それぞれ小さな単位で第一学習会を継続して、仲間との議論や状況把握に尽力しています。



三好で開催されている学習会（人生のメリーゴーランド）のようすと毎回ローテーション交替する発行責任者によって作り込まれた機関紙

第27回全国交流集会

とき：2022年6月4日(土) 13時 ~5日(日) 12時

場所：オークラホテル丸亀（香川県） 参加費：未定



交通アクセス



○高松空港から車で約50分 ○丸亀駅から車で約5分

●空港シャトル便（高松空港から）※完全予約制

0877-22-1112（24時間受付）

お待ちしております